



愛犬との心地よい暮らしを  
見つけました。  
その暮らしを叶える「秘訣」を  
ご紹介します。

**Amilie** Free vol. 52  
アミリエ 住宅 ナビゲーション  
**Utaku Navigation**

愛犬たちが喜ぶ、くつろげる家って？

愛犬の目線に立って考えたのが「愛犬家住宅」です。犬ならではの生態・習性ととも、その「秘訣」をご紹介します。

## 愛猫の脱走がきっかけで生まれた 脱走防止扉「にゃんがーど」が人気の理由

愛猫家に選ばれる  
**5**つのメリット

- 1. 設置場所に合わせてオーダーメイド**  
設置場所に合わせた横幅と柱の高さで受注製作。猫が容易に飛び越えられない扉の高さ(1880ミリ)と通り抜けを防ぐ柵の間隔(20ミリ)で、高い脱走防止効果を発揮。
- 2. 両側から開閉可能なロックを採用**  
扉のどちら側からでも施錠が可能で、人の出入りもスムーズ。ロックは猫が開けられない形状になっているが、それでも開けてしまう子の対策として二重ロックも開発中。
- 3. 無垢材を使った高級感あるデザイン**  
耐久性、耐水性の高いヒノキやヒバを使ったスタイリッシュなデザインはどんな住まいにもマッチ。「玄関に設置したら、我が家が高級旅館みたいになった」との声も。
- 4. 突っ張り型の柱で家を傷めず簡単に設置**  
若井産業の「ディアウォール」を使用し、天井や床、壁に穴を開けることなく設置が可能。一戸建てから賃貸アパートまで、どんな住まいにも気軽に取り入れられる。
- 5. DIY初心者でも一人で組み立て可能**  
製品はパーツの状態届けられ、必要な工具も揃っているのでDIY初心者でも一人で組み立てられる。カラーボックスが組み立てられるなら所要時間は30分程度。

突っ張りタイプで  
どんな住まいにも対応



宅配便の受け取り、洗濯物を干しにベランダへ……好奇心旺盛ですばしこい猫は、一瞬の隙をついて飼い主の知らぬ間に外への「脱走」を図っていたりします。

ねこ工房の「にゃんがーど」は、そうした不安を解消する脱走防止扉。社長の長谷川大樹さん自身が愛猫に脱走されてしまったことをきっかけに誕生しました。

自宅用に製作した扉をSNSで公開したところ、「私も欲しい」との声が寄せられ、「やはり他の人も困っているのだなと分かり、改良を加えて2015年にネット販売を始めました」(長谷川さん)。突っ張りタイプで工事不要の手軽さや、どんな住まいにもなじむデザインが支持されて、これまでに約5000台を販売しています。

「購入した方からは『自分で組み立てるのが楽しかった』という感想も。大切な愛猫のために手を動かして完成させることで思い入れも増すようです」と長谷川さん。要望を受けて商品のバリエーションを増やし、細部もより使いやすくブラッシュアップ。作り手と使い手の思いがこもった製品は今も進化を続けています。

愛猫へのプレゼントにも最適！  
猫用おもちゃ「マグネッコ」



にゃんがーど製作時に出る端材を活用するSDGsの発想から誕生した「マグネッコ」は、磁石の力で不規則に動くマウスに猫が大興奮！フェイクレザを使った高級感あふれるデザインはプレゼントにもぴったり。

## 愛犬の空間をつくる 安らげる “わたしの部屋”

愛犬が  
日々落ち着いて過ごせるような、  
専用のスペースを設置。

Q&Aでわかる

### 理想の「愛犬家住宅」



犬が理想とする  
居場所とは？

A. 洞穴をイメージさせるような、  
天井の低いスペース

犬の祖先は洞穴で暮らしていたため、本能的に囲まれた狭い空間に安心感を抱くと言われていました。広さだけでなく、天井も低くしてあげることがポイントです。

<参考/愛犬家住宅コーディネーターテキスト ステップアップ編P148>

### 「愛犬家住宅」を叶える

- 秘訣① 生活空間を区切る居場所づくり
- 秘訣② 生態に沿った“洞穴”を連想させるスペース
- 秘訣③ 愛犬が家族の姿を見渡せる“土間”



お問い合わせ ねこ工房  
〒344-0126  
埼玉県春日部市赤崎 613-3  
TEL 070-1761-0025 MAIL info@nekokobo.jp



お問い合わせ先

愛犬や愛猫との暮らしを、  
快適に・豊かにする情報満載！  
AMILIE WEBもチェック！



## my room 秘訣① 開け閉め出来る、愛犬ルーム



ガラス戸で仕切ったインナーテラスが、愛犬2匹のための専用スペース。テラスの上部に窓を設けることで、風が通るように工夫。来客がある時には、テラスの戸を閉めて、愛犬たちはテラス内で過ごすなど状況に応じた使い方が叶う作り。家族の集まるリビングが見渡せるので、愛犬も寂しさを感じずに過ごすことができます。また飼い主にとっても安心。

Q&Aでわかる

### 理想の「愛犬家住宅」

**家に愛犬の居場所を設ける時の注意点は？**

**A.「温度」「直射日光」に加え、「音」「ニオイ」もチェック。**

愛犬に「ハウス」の待機をしてもらう場合は、その居場所が暑すぎたり寒すぎたりしないように注意し、直射日光が当たらない場所に設置してあげましょう。

騒音がしない場所を選ぶと愛犬がゆっくり休めます。

ニオイが気にならない場所かどうかを考慮して決めると、飼い主さんご家族にとっても快適性が増すでしょう。

<参考/愛犬家住宅コーディネーターテキスト ステップアップ編P148>

**愛犬の居場所を設置する「位置」はどこが良い？**

**A.家族の気配を感じるけれど静かに休める場所が◎**

犬は群れを成して生きる習性がありますが、ひとりで静かに休みたい時もあります。常に賑やかな場所であったり飼い主さんご家族と距離が近すぎたりすると、愛犬がゆっくり休めずストレスを感じる恐れがあります。

「家族の気配を感じる」程度の距離感を意識して愛犬の居場所の位置を考えてあげると良いでしょう。

## my room 秘訣② 天井の低いマイルーム



スキップフロアの階段下を、愛犬のためのスペースにアレンジ。凹んだ穴蔵のような空間は、犬の本能に合った、安らげる“わたしの部屋”。ふかふかのクッション付きのティピーテントも天井が低く、愛犬にとっての心地よい居場所に。また見た目もお洒落。

### +αの犬point

**愛犬のための、専用の通り道**

愛犬の出入り口を設けた壁。怪我をしないように、くぐり戸はやわらかい素材を使用。



## もっともっと家で遊ぼう

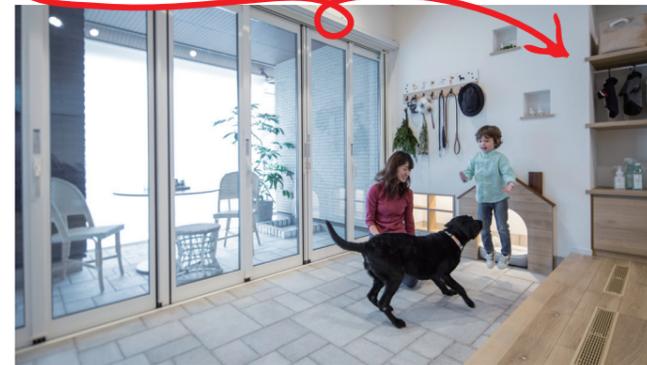
# 愛犬の遊び場を考える

## my room 秘訣③ 家族を感じながら過ごす「土間空間」



庭に面した愛犬スペース/約4畳  
リビングとつながる土間仕上げの空間

大型犬がいるご家庭におすすめなのが、リビングへつづく広い「土間」を愛犬の居場所にするという方法。遊び場である庭に面した足洗い場、愛犬グッズの収納場所を備えた機能的な動線が理想的。お洒落な犬小屋をイメージさせるデザインを施し、犬のサイズに合わせた広いスペースが愛犬にとっての心落ち着ける自分の部屋に。



企画監修/愛犬家住宅コーディネーター 水戸 尊士(認定番号:20203723)



玄関からリビングに沿うように、広く長く続く土間。

リビング全体を見渡すことができる「土間」に、愛犬専用のマットを設置することで、愛犬はいつでも家族の存在を感じることが出来る。散歩を終えて帰宅した愛犬は、真っ直ぐに「土間」にある自分の居場所に戻ることが出来る作り。



企画監修/愛犬家住宅コーディネーター 佐竹 修(認定番号19022434)



芝生のドッグランを走り回ろう



バルコニーの使い方を見直そう



屋上ドッグランで遊びの幅を広げよう

ご自宅の庭を運動不足解消・ストレス発散のためのスペースとして活用。長くハードな散歩をあまり必要としない犬種や老犬の場合には、散歩よりも専用ドッグランでの遊びを優先するという方法も。自宅の庭を多機能スペースとして活用すると、愛犬との暮らしもより豊かに。

“愛犬が転落する危険性がないか”ということに十分気をつけることが出来れば、バルコニーも愛犬にとっての遊び場所の一つに。ただし、マンションやアパートなどのベランダやバルコニーを遊び場所とする場合は、共用スペースとなるため、マナーを守った使い方が必要。

都会の狭小地で犬を飼う愛犬家のご自宅に取り入れられることも多い、屋上のドッグラン。自宅の庭同様に、多機能なスペースとして、愛犬と遊ぶのにおすすめの場所。洗い場が備え付けられていれば、遊んだ後に足を洗うことが出来て、飼い主にとっても便利。